

## ボッシュの RideCare companion、ライドシェアのドライバーと乗客の透明性を確保 単に映像を記録するだけでなく、必要に応じて積極的なサポートを提供する新しいソリューション

2023 年 1 月 4 日  
PI 11596 BBM TW/af

- ▶ 客観的なモニタリングと緊急サービスへの通報が可能なサービスセンターによるサービスが主な差別化要因
- ▶ ライドシェアのドライバー専用設計されたデバイス
- ▶ ボッシュのセンサー、AI、ネットワーク化に関する専門知識により、RideCare Companion の機能を実現
- ▶ RideCare Companion は緊急通報とセキュリティソリューションにまつわるボッシュの実績が基盤

シュトゥットガルト(ドイツ)／ネバダ州ラスベガス(米国) – シェアリングエコノミーにおけるライドシェアのメリットを享受するためには、ドライバーと乗客間で、快適な車両体験に関する説明責任を共有することが必要です。問題が発生した場合でも透明性と客観性を確保できるよう、ボッシュはライドシェアの新しい安全強化機能「RideCare Companion」を発表します。

RideCare Companion はライドシェアのドライバーが使用するネットワーク化されたスマートカメラで、ライドシェアのモニタリングと透明性を実現します。このソリューションにより、ドライバーと乗客の双方に説明責任を持たせることで、ライドシェア中の好ましくない行動を抑止し、問題が発生した場合でも迅速かつ適切な対応を可能にします。

ライドシェアの利用者の大半は何事もなく過ごしていますが、ライドシェア業界大手の安全報告書によると、ここ数年間では新型コロナウイルスによりライドシェアが減少しているにもかかわらず、一定数の暴行事件が報告されています。

ボッシュのクロスドメイン コンピューティング ソリューション事業部で事業部長を務めるクリストフ・ハルトウングは、次のように述べています。「RideCare Companion が単なるドライブレコーダーよりも優れているのは、必要に応じて訓練を受けたサービスセン

ターのスペシャリストによる積極的なサポートが得られるサービスと組み合わせられている点です」

CES® 2023 で初めて発表されたこの製品は、車載エンターテインメント&安全性部門で CES® 2023 イノベーションアワード「ベスト・オブ・イノベーション」賞を受賞しました。

ライドシェアのドライバーは、すべてのライドシェアが RideCare companion ソリューションによってモニターされ、出来事が発生した場合は確実にクラウドにアップロードされることを知っているため、安心して運転することができます。RideCare companion デバイスの前面にある照明により、ドライバーと乗客にサービスが有効であること知らせ、安心感と抑止力をもたらします。

「自動運転ライドシェアサービスが登場し続ける中、RideCare companion のようなソリューションは、乗客の透明性と安全性という観点でより重要性を増しています」とハルトウングは述べています。

### **ライドシェアのドライバーのために設計**

RideCare companion は、ライドシェアのドライバーの実際のニーズを第一に設計されています。ドライバーは、車内で起こりうる問題に対して速やかで客観的な解決策を望んでいます。評判を落とすことなく次のお客様を乗せることで、目標とする数の乗客を運べるようにするためです。

ライドシェアドライバーの体験に適合するソリューションにするために、ボッシュはライドシェアドライバーと配送ドライバー向けの代表的なビジネスアプリである Gridwise と協力してユーザー調査を実施し、製品市場適合性を検証しています。Gridwise は、ライドシェアドライバーと配送ドライバーに情報を提供することで収益の最大化を図るとともに、業績を 1 ヶ所で追跡できるように支援しています。

RideCare companion からのデータはエンドツーエンドで安全に処理されます。データはデバイス上で暗号化され、クラウドに安全に保存されます。動画データは位置情報とタイムスタンプで記録され、問題が起きた場合には証拠として使用できるようになっています。ドライバーと乗客に関するデータは適用可能なデータプライバシー規則に基づいて処理されます。さらに、複数の改ざん防止機能も備わっており、ライドシェア業務とデータのアップロードをサポートしています。

### **センサーが安全性を確保**

このデバイスにはライドシェアをモニターするためのセンサーが多数装備されています。車内カメラと車外カメラにより、特に夜間は車内外の様子を確認することができます。

オーディオ、ビデオ、慣性計測センサーユニットのデータを用いたセンサーフュージョンに関するボッシュの専門知識と AI を駆使してデータを分析することで、ライドシェアの開始と終了等さまざまな検知が可能になり、映像を適切に管理できるようになります。

このデバイスは改ざん検知やアラートを含む、アクティブなヘルスチェックも可能です。デバイスの視野が損なわれたり遮断されたりした場合は、インテリジェントなアルゴリズムが認識してアラートを送信します。

RideCare companion のデバイスに付属するワイヤレス SOS ボタンを車内で押すと、ドライバーはボッシュのサービスセンターに緊急通報をすることができます。車両がモバイル接続の範囲内にある限り、訓練を受けた緊急通報オペレーターが 24 時間無休で対応し、電話を受けると車内を視認できるようになっています。訓練を受けたボッシュのオペレーターは RideCare companion のデバイスからカメラビューにアクセスし、当局に通報する必要があるかどうかを判断します。RideCare companion をサポートするサービスセンターでは、ドライバーから通知された状況を確認するにあたり、客観的な視点から十分な情報に基づいて決定を下せるように訓練が行われています。

### ボッシュの専門知識を結集した RideCare companion

ボッシュの RideCare companion の主な差別化要因は、適切な状況で積極的なサポートを提供できるサービスセンターに裏付けられたサービスです。ボッシュは [10 年以上の経験](#)を持つ、eCall サービス分野のパイオニアです。ボッシュのサービスセンターがサポートするボッシュ eCall ソリューションは、世界の 15 ブランド、2,700 万台以上の車両に搭載されています。2012 年以来、ボッシュは 1,100 万件以上の eCall を処理してきました。

セキュリティ分野でもボッシュには長い歴史があります。ボッシュのビルディングテクノロジー事業部は、セキュリティ、安全、通信関連の製品やシステムに関して世界をリードするサプライヤーです。その製品ラインナップにはビデオセキュリティや侵入検知も含まれます。

RideCare companion は、シェアリングエコノミーに向けたボッシュの次なるソリューションです。2021 年、ボッシュはシェアリング車両向けに煙、損傷、乱暴な運転の検知を可能にする [RideCare insight](#) を発表しました。いずれもボッシュがセンサーおよびネットワーク化されたデバイスを駆使して、お客様のために IoT(モノのインターネット)ソリューションを構築していることを表しています。

報道用画像: #358a2e16, #f2b9cf60, #bb52e92d

### 【CES 2023 プレスカンファレンスについて】

日時:	2023年1月4日(水)8:00~8:45 a.m.(太平洋標準時)
場所:	Ballroom F、Mandalay Bay Hotel、 Las Vegas South Convention Center、Level 2
登壇者:	タニア・リュッカート(ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会メンバー) マイク・マンズエッティ(ボッシュ北米法人社長)
配信:	<a href="#">ボッシュメディア サービス</a> でライブ配信

### 【ボッシュブースのご案内】

出展期間:	2023年1月5日(木)~8日(日)
出展場所:	Central Hall、ブース#16115

### 【体験ブースのご案内】

出展期間:	2023年1月5日(木)~8日(日)
出展場所:	LVCC、Central Hall、Central Plaza
出展内容:	ライブドライビングエクスペリエンス: デジタルコックピットテクノロジーおよび先進運転支援システムドメインの融合

CES 2023 におけるボッシュのハイライトを Twitter でご紹介: [#BoschCES](#)

### 【パネルディスカッションのご案内】

日時:	2023年1月5日(木)10:00 a.m.(米国東部標準時)
出展場所:	Las Vegas Convention Center West / W216-218
内容:	「AI を搭載したロボットによる産業変革」 ボッシュの AI チーフサイエンティスト Zico Kolter とのセッション

### 報道関係対応窓口:

**Bosch at CES:** Irina Ananyeva, +49 152 597-53284

Tim Wieland, +1 248 410-0288, Trix Böhne +49 173 523-9774

### Connected mobility, software, sensors mobility:

Athanassios Kaliudis, +49 152 086-51292

**Smart living, sensors consumer goods:** Dörthe Warnk, +49 172 153-8714

**Automated mobility:** Jennifer Kallweit, +49 152 346-63461

**AI, Tech Compass:** Christiane Wild-Raidt, +49 152 229-78802

**Internet of things, sustainability:** Inga Ehret, +49 172 324-2636

Twitter: [@BoschPress](#)

モビリティソリューションズは、ボッシュグループ最大の事業セクターです。2021年の売上高は453億ユーロで、グループ総売上高の58%を占めています。モビリティソリューションズの売上により、ボッシュグループはリーディングサプライヤーの地位を確立しています。モビリティソリューションズ事業は、安全でサステイナブルかつ魅力的なモビリティを目指し、パーソナライズ化、自動化、電動

化、ネットワーク化の領域においてグループ全域にわたる知見を結集させ、お客様にモビリティのためのトータルソリューションを提供します。その事業領域は主に、内燃機関の燃料噴射テクノロジー／パワートレイン周辺機器、パワートレイン電動化のさまざまなソリューション、車載向け安全システム、ドライバー アシスタンス システム／自動化機能、ユーザーフレンドリーなインフォテインメントや Vehicle-to-Vehicle (車車間) および Vehicle-to-Infrastructure (路車間) 通信、オートモーティブアフターマーケット向けのリペアショップコンセプト／テクノロジー／サービスなどです。さらにボッシュは、電気駆動マネジメントや横滑り防止装置 ESC (エレクトロニック スタビリティ コントロール)、ディーゼル用コモンレールシステムなどの自動車の重要な革新技術を生み出してきました。

### 世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2021 年の従業員数は約 40 万 2,600 人 (2021 年 12 月 31 日現在)、売上高は 787 億ユーロ (約 10.2 兆円\*) を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 事業セクター体制で運営しています。ボッシュは IoT テクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー 4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI (人工知能) を搭載する、もしくは AI が開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」-人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 440 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは 2020 年第一四半期に、世界 400 超の拠点でカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 128 の拠点で約 7 万 6,100 人の従業員が研究開発に、そのうち約 3.8 万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

\*2021 年の為替平均レート、1 ユーロ=129.8855 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

[www.bosch.com](http://www.bosch.com) ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

[www.bosch-press.com](http://www.bosch-press.com) ボッシュ・メディア・サービス (英語)

<https://twitter.com/BoschPresse> ボッシュ・メディア 公式ツイッター (ドイツ語)

[www.bosch.co.jp/](http://www.bosch.co.jp/) ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

<https://twitter.com/BoschJapan> ボッシュ・ジャパン 公式ツイッター (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)